

令和6年度横浜市職員採用試験合格者の皆様

横浜市職員採用試験の合格、おめでとうございます。

横浜市民の皆様のために働きたいという、高い志を持った皆さんをお迎えできることを、大変嬉しく思います。皆さんを心から歓迎します。

横浜市職員は、大変幅広くやりがいのある仕事に携わります。子育て支援や教育、医療、福祉など、市民の皆様のお生活をお支えする仕事、水道・交通・消防など、命と暮らしをお守りする仕事、まちづくりや経済振興・観光・国際交流等を通じて横浜の成長を実現する仕事、脱炭素化やDXを推進する仕事など、皆さんの活躍のフィールドは多岐にわたります。

そして、大都市でありながら市民生活を最前線で支える基礎自治体でもある横浜市では、「現場」の持つ課題やニーズを施策に反映し、時には国をも動かしていくダイナミックな仕事に携わることもできます。

横浜市では、「子育てしたいまち」を目指し、あらゆる分野の政策を連携させて、横浜ならではの取組で、市民の皆さんに「子育てしやすさ」を実感していただけるよう挑戦を続けています。

また、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、アジアをリードする「グリーン・ハブ」を目指す取組を、市民の皆様、事業者の皆様とともに進めています。そして、そのロードマップの過程にある2027年には、脱炭素や生物多様性、気候変動について考える国際博覧会「GREEN×EXPO 2027」を、横浜がホストシティとして開催します。環境と「共生」する、市民の皆様と「共に」つくる博覧会です。この世界的なビッグイベントを起爆剤として、都市としてさらなる進化を遂げ、日本全体の発展にも貢献していきたいと考えています。

環境問題をはじめ、時代の変化がより速くなっている今、市役所に求められるニーズも多様化・複雑化しています。そうした中でも、市民の皆様の「声」に応えて続けていくためには、新たに仲間に加わる皆さんの力が不可欠です。前例に捉われない柔軟な発想で、「市民目線」と「スピード感」をもって果敢に挑戦していく皆さんの姿勢が、横浜の未来を切り拓く大きな力になります。

横浜市職員の一員として、誇りとやりがいをもって仕事に取り組み、共に学び、支え合い、成長していきましょう。

皆さんと一緒に仕事ができることを、心から楽しみにしています。

横浜市長 山中 竹春

